

令和3年度一般会計当初予算 ふるさとづくり応援基金活用事業一覧

活用基金総額 554,000千円

事業名	事業内容	ふるさとづくり応援基金活用額	
「移・職・住」促進事業	定住奨励金やリフォーム支援による住居取得奨励に加え、IJUターン等の移住支援、新婚世帯への住居費用等支援、国の要綱で補助対象外となる浄化槽改修の継続支援、仕事と住居が一体となった空き家・空き工場の改修支援により移住定住の受け入れ体制を整備し、新たに高齢者タクシー利用助成を開始することで、住みやすい町の向上を図る。	49,200千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 28,200千円 その他町長が必要と認める事業 21,000千円
波佐見ファン拡大事業	新型コロナウイルス感染拡大の状況を注視しつつ、航空会社との連携や東大生・京大生の感性・SNSを活用した新しい魅力発信、憩いの場となる桜つつみ公園を活用したONSEN・ガストロノミーウォーキング、民泊拠点整備や改修支援、観光客受け入れのための伝習館や陶芸の館、温泉設備改修、新たなターゲット発掘を目的としたHASAMIグランピングパーク整備、観光振興計画改訂により、「波佐見ファン」を拡大する。	47,200千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 47,200千円
窯業振興事業	喫緊の課題である廃棄石膏型のリサイクルについて、前年度に引き続き外部専門家の意見を取り入れた窯業と農業分野での地域内循環モデル構築に取り組むとともに、リサイクルに伴う費用を支援することで推進を図る。また、販路拡大や生地育成についても、継続して取り組む。	12,700千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 12,700千円
畜産強化事業	肉用牛の肥育経営安定支援、本町ブランド力向上等を図るための「全国和牛能力共進会」出品用肥育牛導入支援や繁殖牛導入支援により、産地力強化及び生産地の確立を目指す。	1,600千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 1,600千円
中小企業・小規模事業者支援事業	経営安定を図るための利子補給や信用保証料支援、新型コロナウイルス感染症拡大により低迷した消費を好転させるプレミアム商品券事業や商店振興会の活性化支援を行う。	144,300千円	ふるさとを元気に楽しくする活動に関する事業 144,300千円
町並み整備事業	道路拡幅等の道路改良、桜つつみ河川公園の路面改修、老朽化に伴う公園施設の補修、その他、道路の樹木剪定等を行い町並みを整備する。	56,400千円	懐かしい景観、新しい町並み整備に関する事業 56,400千円
子育て支援事業	長崎短期大学と連携した講座、誕生祝品として好評である波佐見焼の離乳食プレート、新規保育士確保のための住居支援、保育園や認定こども園の新型コロナウイルス感染症予防に対して支援する。	4,300千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 4,300千円
人づくり推進事業	5～6か月の乳児へ絵本を贈呈するブックスタート事業、町内小学生の基礎運動能力向上を目指したジュニア体育教室や英語に親しむ英会話体験、中学生においては、作陶・窯焚きを体験するやきもの文化体験、実践的な英会話を学ぶイングリッシュキャンプ、中学生以上を対象としたドローン講座のほか、子どもたちの感性を磨く芸術鑑賞（音楽等）の公演を行う。	4,500千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 4,500千円
学力向上対策事業	リーディングスキルテストの実施による小中学生の読解力分析、I-Check(学習動態調査等)や標準学力調査による学力分析、英語指導力の向上を図るための外部講師招聘により基礎学力の向上を図る。	1,900千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 1,900千円
教育環境整備事業	中央小学校校舎の外壁改修や各学校の設備改修、中学校の教科書・指導書更新、各学校の備品購入、通学路整備（カラー舗装）を行う。	34,800千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 34,800千円
スポーツ・文化推進事業	スポーツ少年団や中学校部活動への支援、小中高校生が全国大会等へ出場する際の支援、甲辰園グラウンドのフェンス改修を行う。 また、図書館図書の実質や無形民俗文化財（民謡、波佐見節等）の映像記録、中尾郷・鬼木郷の文化的景観保存に向けた継続調査、歴史文化交流館に展示する展示品の解説書となる図録作成、研究の成果として紀要を作成する。	15,200千円	未来に伝えたい伝統文化の保存、整備に関する事業 3,600千円 次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 11,600千円
給食センター設備等充実事業	子どもたちへ提供する食の安全や安定供給を徹底するため、老朽化した運搬用コンテナや給食配送車、給食用食缶の更新、強化磁器や長角トレイ更新、地元食材を提供する機会を増やす産地消費推進事業を継続実施する。	24,000千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 24,000千円
デジタル化推進事業	放課後児童クラブのICT化支援、タブレット活用円滑化のためのICT支援員配置、子どもたちの家庭学習推進を図るインターネット初期設置支援や就学援助世帯へのモバイルルーター通信費支援、町議会のインターネットを活用した配信やテレビライブ配信、軽自動車税納税証明書のシステム改修、地理情報システムのクラウド化、LINEを活用した予約システム等の開始、防災マップのWeb版作成によりデジタル化を推進する。	19,500千円	次世代を担う子供たちの健全育成に関する事業 12,200千円 その他町長が必要と認める事業 7,300千円
安心安全まちづくり事業	自治会要望の交通安全施設（ガードレールやカーブミラー）や防犯灯の整備、公共施設等総合管理計画改訂や町の将来像を描く第6次総合計画の策定、有事に備えた非常食や避難所用品、防災備蓄倉庫配備、橋梁点検や修繕、交通量が多い路線の舗装更新、河川浚渫、防災行政無線拡声子局のバッテリー更新等を行い、安心安全なまちづくりを目指す。	138,400千円	その他町長が必要と認める事業 138,400千円

※上記の活用事業は、事業費の一部に基金を活用する事業を含む。